

平成20年度 第2回千葉市立博物館協議会議事録

- 1 日 時：平成21年2月5日（木） 午後1時30分～午後3時00分
- 2 場 所：千葉市立郷土博物館 1階 講座室
- 3 出席者：（委員） 委員長他6名出席（10名中7名）
委員長 岡本 東三
副委員長 西川 明
委員 青木 繁夫、高山 博子、千代 美恵子、西本 豊弘、
福田 豊彦

（事務局）
生涯学習部長 河野 正行
生涯学習振興課 倉田 義広
加曽利貝塚博物館 伊場 和良、村田 六郎太、飛田 正美
郷土博物館 丸井 敬司、殿塚 昭彦、若菜 三郎、伊原 茂行

4 議 題

- (1) 平成20年度事業報告について
ア 加曽利貝塚博物館
イ 郷土博物館
- (2) 平成21年度事業計画（案）について
ア 加曽利貝塚博物館
イ 郷土博物館
- (3) その他
ア 加曽利貝塚博物館天井材交換に伴う工事について
イ 郷土博物館整備事業について

5 議事の概要

- (1) 平成20年度事業報告について
両博物館における平成20年度の事業を各事業ごとに説明し、委員より意見を受ける。
- (2) 平成21年度事業計画（案）について
両博物館における平成21年度の事業計画（案）を各事業ごとに説明し、委員より意見を受ける。
- (3) その他
加曽利貝塚博物館から「加曽利貝塚博物館天井材交換に伴う工事について」、郷土博物館から「郷土博物館整備事業について」説明して、委員より意見を受ける。

6 会議経過

午後1時30分、委員10名中7名着席、池田委員・鷹野委員・武田委員は欠席。
殿塚副館長から、千葉市立博物館協議会運営規則第3条の規定により、この会議が成立していることが告げられ開会した。
岡本委員長挨拶の後、河野生涯学習部長が教育委員会挨拶をした。
岡本委員長を議長として、議事が進行した。

議事（１）平成２０年度事業報告について

< 説 明 >

飛田・若菜係長 はじめに、加曽利貝塚博物館における入館状況・加盟団体等への参加状況、事業結果として、維持管理事業・資料収集保管事業・調査研究事業・展示事業・教育普及事業・博物館整備事業について飛田係長より説明し、引き続き、郷土博物館における入館状況・加盟団体等への参加状況、事業結果として、維持管理事業・資料収集保管事業・調査研究事業・展示事業・教育普及事業・市史編纂事業について若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 事務局より平成２０年度の事業報告がありました。ご質問、ご意見はありませんか。

西本委員 郷土博物館の学生サポータ６名の感想は、どうでしたか。

丸井館長 学生サポータ６人が全員出てくるわけではありません。数名が参加しています。直接感想は聞いていませんが、なかなか良い感じです。

岡本委員長 武田先生の資料が目録として整ってきているようですが、印刷するのですか。

飛田係長 ものによっては、随時「紀要」等で公表、展示を考えています。書籍等は、膨大で蔵書目録の印刷は難しい。

岡本委員長 目録等は、一様公開されるということですか。

飛田係長 そうです。また、寄贈、寄託するものを区別するための資料に使います。

議事（２）平成２１年度事業計画（案）について

< 説 明 >

倉田主幹 平成２１年度事業に関わる予算について、生涯学習振興課より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 来年度予算は、まだ最終査定中ということですが、大きなプラネタリウム改修工事が、どうなるのか。また、その他の事業費はマイナスシーリング掛かっているということですか。

倉田主幹 そうです。厳しいものだと思います。

岡本委員長 予算は、事業計画そのものに関わってきますので、所管課で頑張ってください。

< 説 明 >

飛田・若菜係長 加曽利貝塚博物館における平成21年度事業計画（案）について飛田係長より説明し、引き続き郷土博物館における平成21年度事業計画（案）について若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見はありませんか。

西川委員 年間行事予定表で、新たに加わったもの、目新しいものがありますか。

飛田係長 加曽利貝塚博物館では、11月に「縄文ムラまつり」を行います。「企画展」はご指摘があったように時期を変えて11月に実施。「縄文土器作品展」を年明けに開催します。

若菜係長 郷土博物館では、「中心市街地歴史・文化散歩」を博物館の周辺や市場町など文化的遺産を歩きながらの見学を考えています。時期は未定です。「市史研究特別講座」を市民会館で1日に2講座を行い、なるべく多くの人に聞いてもらうことを考えています。「共同企画展」ということで千葉市に関係するどのような絵を取り上げるか美術館と相談しているところです。

議事（3）その他

< 説 明 >

飛田・若菜係長 加曽利貝塚博物館における「加曽利貝塚博物館天井材交換に伴う工事について」飛田係長より説明し、引き続き、郷土博物館における「郷土博物館整備事業について」若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 22年度から始まる、通史展示の前哨として、4階のリニューアルと考えてよろしいですか。

若菜係長 リニューアルの一部として実施します。

千代委員 戦後の千葉市の風景の写真や地図の展示についてですが、小学生などは今住んでいる所が以前どうだったかわからない。私は、千葉生まれでどんなに変わったか目をみはるばかりです。今の子にとって、今住んでいるところが海だったとか、埋め立て地で、なにもなかったという事を知らない。今のパルコ前から、京成電車が走っていたということを知っている人も少なくなっている。そういうものが小学生でも分かる展示をすることが必要だと思います。

福田委員 今の意見は、大変賛成です。全体を小さく詰め込むのではなく、目玉を作る必要がある。当然お金がかかるがやらなければいけない。

千葉市の成立については、歴史的に見ると妙見と千葉市がつながる事が必要であるが、そのような重要なものが抜けてしまうと市の歴史が分からなくなる。鎌倉時代に千葉介頼胤が、蒙古合戦で戦死するが、それは、遠慮して出さないのか。重要な点は、目玉となるものや論理的に必要な部分を取ってしまうと分からなくなる。

丸井館長 蒙古襲来の頼胤の件でございますが、3階の展示の中でございます。第1回目の蒙古襲来で頼胤が戦死しますが、それが九州千葉氏が分裂するきっかけとなったものです。こうした展示は、九州千葉氏のコーナーで縁起の写真とともにを展示しています。

今日の議案の改修では、中世部分の変更はございません。

岡本委員長 各階の目玉を用意して、通史が理解できるように工夫することが必要です。予算の関係もあるが、現在と過去がどのようにつながっているか、という事を理解することが大切ですので、そのような展示をしてください。展示経費は、どの位ですか。

西川委員 ハード・ソフトの割合は、どの位ですか。

倉田主幹 まもなく、お知らせできます。

岡本委員長 展示にしわ寄せが来ないように、ぜひ頑張ってください。

千代委員 パソコンの利用を考えたらいかがでしょう。今住んでいるところが昔はこうだったということが画像で見れるようにしたらどうでしょう。

西本委員 展示を変えるということですが、どのような年代を対象としていますか。また、展示は業者を入れるのか、職員だけでやるのですか。

丸井館長 展示については、未定です。免震工事の際、3階部分は慎重に皆様の意見をお聞きして、小学生高学年以上には分かるようにしました。全体的には、小学校高学年から分かるように、小・中学校の先生に依頼してパネルキャプションを書き直して、平易な内容のものも提供いたしたいと思います。

西本委員 小・中学生の遠足や授業の一環として、千葉の歴史を見てもらう考えがありますか。

丸井館長 そのように考えています。3階入り口には、小・中学生にも分かるようなチラシを用意しています。展示についても同様にしております。ただし、小学生向きに作ってしまうと、大人の方には問題があるので、目線では、小学生

でも分かることを念頭に、今後の展示を考えていきたいと思ひます。

福田委員 もっと検討する必要があると思ひます。違う時代をどう重ね合わせるのか、その部屋で中心になるものは何なのか。発想の新しいものを集中したほうが良いと思ひます。

丸井館長 展示方法として重要なポイントは、小・中学生以上であれば理解できるように考えています。

岡本委員長 展示について、ご検討されていますが、さらに、ご努力いただければと思ひます。

議長から他の意見を求めたが、他に意見がなく質疑終了し、閉会した。